

**“想い”から“実践”へ
市民の時代がついに始まる！
新しい幸福社会の創造を目指して、
和（良心）を開き、人物を創る！**



社会貢献共同体ユナイテッド・アース のご案内

NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会

<http://united-earth.jp>

- 2006年10月-- NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会設立
- 2006年11月-- 同NPO 理事長、渕上が国連本部で「ハーモニーアイズ構想」発表
- 2007年 2月-- 社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」開局
- 2009年 5月-- 5月3日は護美(ゴミ)の日！1万人のゴミ拾いウォークを実施
- 2009年 7月-- カンボジアのゴミ山に住む子どもたちの支援を開始する
- 2009年 8月-- 絆ピースウィークを開催
チャリティCD「Catch The Peace! 絆-」発売開始
- 2009年11月-- CDの収益を元に、ケニア支援を開始
- 2010年 1月-- 社会貢献共同体 ユナイテッド・アース 活動開始
- 2010年 3月-- 「ワッジュ」が日本のNPOで初のYouTube公式パートナーとなる
- 2010年 5月-- 5月3日は護美(ゴミ)の日！10万人のゴミ拾い
- 2010年 8月-- 絆ピースウィーク2010を開催！22万人以上が参加
- 2010年 9月-- ニューヨークでゴミ拾いカルチャーツアーを実施
- 2010年10月-- 大阪万博記念公園で10/9・10の2日間、第1回ユナイテッド・アースフェスティバルを開催
- 2010年11月-- 絆レインボーフラッグプロジェクト開始



目次

1 . 社会貢献共同体 ユナイテッド・アースとは	4
1-1. ユナイテッド・アースは社会貢献の共同体（組合）	
1-2. 英知を集結し、より高度な社会貢献をより短期に実現！	
1-3. 実践を無限に拡げる「動画メディア」の活用！	
1-4. 良心のネットワークが発展拡大するための「しくみ」	
1-5. 全国へ展開！各地に市民リーダーを輩出！	
1-6. 市民のチカラでソーシャルデザインを！	
2 . 9つの運営委員会について	6
3 . 進行中の社会貢献プロジェクト	7
4 . 現在までの経緯	8
4-1. 2006年10月 NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会設立	
4-2. 2007年2月 社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」開局	
4-3. 2010年1月 社会貢献共同体ユナイテッド・アース始動	
4-4. 2010年1年で、30万人以上が関わるムーブメントを展開	

補足資料	
音楽を通して世界を変える。社会貢献専門レーベル「ハーモニーアイズレコード」	10
TSUTAYAと連携！全国1400店舗のネットワークで社会貢献を拡げるためのDVDレンタル中	10
NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会の活動実績紹介	11
NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会の支援実績紹介	12
ユナイテッド・アース世話人プロフィール	13

1. 社会貢献共同体 ユナイテッド・アースとは

1-1. ユナイテッド・アースは社会貢献の共同体（組合）

社会貢献共同体ユナイテッド・アースは、理念、志の高いNPO・NGO・社会活動家・経営者・アーティスト・有識者・学生など、市民が立場や分野の垣根を越えてつながり合い、協働することによって、より短期的且つ効果的に市民主体の社会貢献活動を実践することを目指し、2010年1月に設立した共同体（組合）です。

1-2. 英知を集結し、より高度な社会貢献をより短期に実現！

これまで、植林や地域活性化、人道支援など、NPO・NGO活動は別々で活動することが多く、その成功体験を市民が活用することが難しい情況にありました。そこで、ユナイテッド・アースでは、そのような点在していた様々な成功事例の「技術」「知識」「知恵」など、例えば、植林で砂漠化を食い止めた実例、浄化・緑化活動を通して海を再生した実例、地域の次世代リーダーを育成し、街の活性化に成功した実例・・・など、を広く共有し、共に学び合う場を持ち、互いが連携できるしくみを構築することによって、市民のチカラで短期間に数多くの問題解決を実現し、さらに進化した実践を生み出していくます。

1-3. 実践を無限に拡げる「動画メディア」の活用！

ユナイテッド・アースで生まれる様々な実践活動はそれぞれ全て映像に収め、社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」(<http://www.wajju.jp>)を使い、インターネットで配信していきます。「ワッジュ」は日本のNPO法人では最初のYouTube公式パートナーで、社会貢献動画を300本以上配信する非常に注目を集めている動画サイトです。この「ワッジュ」を活用し、市民の社会貢献活動の実践事例を広く公開することで、動画を見た人々が、感動や学びを深め、自らの実践につなげることができる、そうした良き実践活動の連鎖が無限に広がっていきます。さらに、「ワッジュ」を使うことで、良い事例を英訳し、世界中のYouTubeユーザーに発信することができます。日本初で世界規模の社会貢献活動を展開していくことができるのです。

1-4. 良心のネットワークが発展拡大するための「しくみ」

2010年1月の設立時より、市民のチカラで社会貢献活動を発展的に拡げるために、以下のような活動を行っております。

株式会社スタジオアルタと提携 新宿スタジオアルタで市民集会を定期開催

株式会社スタジオアルタと提携！新宿スタジオアルタを社会貢献の発信基地と位置づけ、様々な活動家、アーティスト、団体、若者が集い連携する市民集会を定期開催しています。

大型の社会貢献フェスティバルを実施

年1回、社会貢献活動について広く認知いただくための象徴的な大型フェスティバルを開催。昨年は大阪万博公園で10／9～10の2日間開催し、5,000名以上の方にご来場いただきました。

9つの運営委員会を設立

「人道支援」「環境」「人材育成」など9つの運営委員会を設置し、各々が活動しています。

毎月の会議の実施

毎月、世話人会・運営委員会・各プロジェクトごとにミーティングを実践しています。

社会貢献実践案をプロジェクト化

2011年2月現在、12のプロジェクトが進行中です。

1-5. 全国へ展開！各地に市民リーダーを輩出！

ユナイテッド・アースでは、今までに培ってきたネットワークと実績を活かし、全国の実践者、志ある市民がつながり、活動することができるよう、全国に支部展開を予定しています。全国展開することで、ある一地域の成功事例が、すぐに各地でも活かされるような加速度のある社会貢献ネットワークを作り出すことができます。さらに、それらの活動を通して「リーダーを育成することのできるリーダー」を各地域に輩出していくことを目指します。

1-6. 市民のチカラでソーシャル・デザインを！

ユナイテッド・アースは、常に発展的に継続できるしくみを活かして、現代社会における諸問題を可決する「良心の市民革命ネットワーク」を目指しています。行政だけに頼るのではなく、市民一人ひとりが共に手を携え、新しい社会の枠組み「ソーシャル・デザイン」を市民のチカラで展開していきます。

2. 9つの運営委員会について

市民による社会貢献を発展的に拡げるための組織づくり

2010年5月、ユナイテッド・アースに賛同していただいた方の中から、主体性の高い有志を中心に、ユナイテッド・アース運営委員会を発足。委員会のメンバーは、NPO、NGO、社会活動家、経営者、市民、アーティスト、有識者など、それぞれの専門知を集約。以下の9つの領域の委員会の構成とします。

運営委員会一覧

1. 地球環境委員会	温暖化、水不足、汚染問題など、地球環境問題の解決
2. 自立支援委員会	貧困地域の自立支援
3. 人材育成委員会	将来世代の人材育成
4. 平和人道支援	平和活動、人道支援の実践
5. アート文化委員会 音楽/絵画/グラフィック	音楽、絵画、グラフィックなどのアート文化を通した社会貢献活動の実践
6. 技術委員会	次世代の最新テクノロジーを活用した社会貢献活動の実践
7. メディア委員会 WEB/映像	WEB、映像などのメディアを活用した社会貢献活動の実践
8. からだと食育委員会	食と医療環境問題の解決
9. スタッフ実行委員会	学生、若者を中心に構成し、プロジェクトを実践

各委員会は、各分野の提言、ビジョン、行動計画を発表し、進捗や成果を共有しながら、社会貢献活動を展開していきます。

3. 進行中の社会貢献プロジェクト

11個の社会貢献プロジェクト（2011年2月現在）

2010年5月から始まったユナイテッド・アース運営委員会。主旨に賛同していただいた方の中から、主体性の高い有志を中心に、ユナイテッド・アース運営委員会を発足して毎月ミーティングを実施。その結果、以下の社会貢献プロジェクトを推進することになりました。具体的な目標、スキームなどを公開して進めていきます。

社会貢献プロジェクト

1. 絆レインボーフラッグ プロジェクト
2. TSUTAYAゴミ拾いムーブメント
3. 海の再生 プロジェクト
4. ユナイテッド・アース大学構想
5. メディア委員会
6. 未来型 創造生活エコタウン プロジェクト
7. 平和甲子園企画
8. ピースボードとのコラボレーション企画
9. 過去の偉人・アニメ化プロジェクト
10. ユナイテッド・アースinユーカリヶ丘企画
11. 社会貢献のポイントシステム「サイモンズカード」の活用
12. ユナイテッド・アース全国展開 プロジェクト
- 他、検討案件複数あり

2011年2月現在

4 . 現在までの経緯

4-1. 2006年10月 NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会設立

これからは市民が主役！幸せを実感できる、希望あふれる未来を創造するNPO！

今、地球上で起きている「環境問題」「宗教・民族紛争」「資本主義の行き詰まり」「人間性の喪失を起因とした事件（虐待・自殺・凶悪犯罪等）の増加」など、様々な社会問題すべてをすぐに止めることはできないでしょう。しかし、このような時代だからこそ、私たち市民一人ひとりが、立場や分野の枠を越えてつながり合い、知恵と力を結集して共に実践していくこと-その“主体的な実践”こそが、今ある事実を良き方向へと導く第一歩だと思います。私たちは、このような想いのもと、2006年にNPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会を設立し、活動をスタートいたしました。

4-2. 2007年2月 社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」を開局

市民の社会貢献活動を一過性で終わらせないメディア「ワッジュ」

市民の実践活動の中で生まれた「希望の物語」を映像という文化資本として数多く配信することで、「感動」「学び」「つながり」「具体的な実践」という良き循環を生み出すことを目指し、2007年2月に開局し、若者を中心とした市民が、「世の中を良くしたい！」という純粋な想いから取り組む社会貢献活動や感動の出来事など、すでに300本以上の社会貢献動画を配信しています。ワッジュで動画を見た人々が、感動や学びを深め、自らの実践につなげ、またその活動映像を発信する。- そうした良き実践活動の連鎖が無限に広がっています。

市民の社会貢献動画を300本以上を配信 NPO法人初のYouTube公式パートナー

現在「ワッジュ」はYouTubeとのパートナーシップとしてYouTube上に「ワッジュチャンネル」を公開し、より世界に広がっています。非営利団体のYouTubeとのパートナーシップは、世界でも88団体しかなく、日本では2団体のみになっており、「ワッジュチャンネル」は、NPO法人としては日本初の提携であるとして注目されています。（2010年3月4日時点）

YouTube公式パートナーチャンネルを持つことにより、国内2300万人以上の人々に市民の連携による社会貢献動画を届けることができます。それによりワッジュで配信した動画が機会提供となり、動画を見た方が「気づき」「学び」を得て、今まで社会貢献活動をされていなかった人が活動に参加するという大きな化学反応が起きています。

4-3. 未曾有の問題を解決に向け社会貢献共同体ユナイテッド・アースを始動

「ワッジュ」で出会ったネットワークを最大限に活かし、市民主体の社会貢献共同体を設立！

近年、環境問題に対する活動など、社会貢献活動への関心が高まり、NPO・NGO・ボランティア活動・企業のCSR活動などが盛んに行われるようになりました。しかしながら、その活動が継続的かつ発展的に展開されるまでには至っていないのが現状です。そこで、2010年1月、NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会が運営する社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」での活動で出会ったネットワークを最大限に活かし、理念、志の高いNPO、社会活動家、経営者、アーティスト、有識者、学生などが、分野の垣根を超えてつながりあい、個々の強みを活かしあうことのできる、社会貢献共同体「ユナイテッド・アース」を設立しました。

株式会社スタジオアルタと提携

2009年、当協会理事長の渕上が、当時スタジオアルタの社長をされていた川上様と出会い、株式会社スタジオアルタと提携！新宿スタジオアルタを社会貢献の発信基地としていくことが決定。そして、2010年1月より活動をスタートしました。定期開催する『U.E.studioALTA』には、様々な活動家、アーティスト、団体、若者が集い、出会い・学び・感動し、市民の連携を強化しています。

4-4. 2010年、30万人以上が関わるムーブメントを実践

スタジオアルタで市民集会の定期開催、大阪万博公園での大型フェスティバル、そして、インターネットを駆使したムーブメントを次々と展開しています。2010年には年間で約30万人以上の方々が社会貢献ムーブメントに参加してくださいました。

ユナイテッドアース@スタジオアルタ 第1回～第6回	述べ 1000人
5/3、護美の日のゴミ拾い運動	10万人
8/6～15、絆ピースウィーク	22万人
9/21～27、NYゴミ拾いカルチャーツアー	50人
10/9～10 ユナイテッドアースフェスティバル	5000人
11/11、レインボーフラッグプロジェクト	5000人
	計 34万人以上を動員

その他

- 3月 社会貢献専門動画チャンネル「Wajju」がYouTube公式パートナー契約
- 7月 TSUTAYAコーナーズブランドDVD 1400店舗にてレンタルリリース開始

○ 補足資料　社会貢献専門音楽レーベル「ハーモニーアイズレコード」

NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会では「音楽のチカラ」と「市民のチカラ」を融合した全く新しいしくみとして、社会貢献専門レーベル「ハーモニーアイズレコード(<http://www.he-ri.jp>)を2009年に設立いたしました。このレーベルは、かつての「We Are The World」のように、素晴らしい音楽を販売することにより集まった資金を活用し、世界の子どもたちへ継続的な支援活動を行っていくための社会貢献専門音楽レーベルです。

買うだけで社会貢献！チャリティコンピレーションアルバム「Catch The Peace! 緊- vol.1」



シングルダウンロード世界記録を樹立したGReeeNからは、戦争・紛争に対する熱いメッセージを込めた楽曲、Tarantula from Spontaniaからは新曲を収録！さらに、窪塚洋介がレゲエアーティストとして活躍する卍LINEや日本のレゲエシーンを牽引するFire Ball、10-FEETなど・・・今大人気のアーティストたちが歌に込め希望や願いがつまたすばらしいコンピレーションアルバムです。

大手CDショップには流通せず、社会貢献の理念に共感いただけ、美容室、カフェ、アパレル店、雑貨店、居酒屋など、100店舗以上にご協力いただいており、社会貢献の輪を広げていただいております。

○ 補足資料　TSUTAYAと連携！当協会のDVDをTSUTAYAでレンタル開始

DVDを借りるだけで社会貢献になるTSUTAYAコースブランドDVD

2010年7月23日、
全国のTSUTAYA店舗でNPO・NGOの活動を紹介した
DVDをレンタルする『ツタヤコースブランドDVD』で
第一弾として、NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協
会が紹介されました。ぜひ、お近くのTSUTAYAにて
レンタルしてみてください。

さらに、この連携により、全国に社会貢献ステーショ
ンを開設し、多くの方にとって社会貢献活動がより身
近になるプロジェクトを構想中です。ぜひご期待くだ
さい。



「人生の役割に出会う！
そして、世界が変わる！」

○ 補足資料 NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会 活動紹介

国連本部コモンヒューマニティー会議に参加 2006.11.28 (TUE) ~ 11.29 (WED)

2006年を締めくくる国連の記念すべきグローバル会議に、当協会理事長の渕上が日本から唯一招待を受け参加。「ユースフォーラム」「国際会議対話セッション」「NGO国連の友主催レセプション」の各会場でハーモニー・アイズプロジェクトの構想を世界に向けて発表しました。

Wajjuフェスティバル in KOBE 2007.2.12 (MON)

社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」のオープンを記念したフェスティバルを神戸ポートピアホールで開催。世界各国で活躍されている社会活動家の方々によるトークセッションが繰り広げられ、市民の実践から始まる新しい時代の幕明けを感じさせる時間となりました。

ありがとう地球～虹のまつり～ from大和 2007.11.10(SAT) ~ 11.11(SUN)

世界に平和の虹をつなげよう！-世界中で活躍している社会活動家が一同に介するイベント「ありがとう地球～虹のまつり～from大和」を奈良公園で開催。5000人が集まる壮大な環境イベントとして注目を集めました。

Africa Mission 2008 2008.5.30(FRI)

5年に1度、日本政府と国連、世界銀行等との共催で開催されるアフリカ開発会議（TICAD）。その最終日にアフリカの緊急支援を行うためのチャリティーコンサート「Africa Mission 2008」をパシフィコ横浜の国立大ホールで開催しました。

チャリティーイベント Shake Forward! 2008 2008.4.12 (SAT) & 2008.6.8 (SUN)

2008年4月12日（大阪公演：SUNHALL）、6月8日（川崎公演：CLUB CITTA）にて、「Shake Forward! 2008」を開催。アイヌ、アフリカン、ブラジル、ペルー、コリアなどそれぞれ異なったルーツを持ち合わせたミックスルーツアーティストたちによる熱いステージを通して、ガーナの小学校建設を支援しました。

ハーモニーウォーク & NEXT GATE ライブ 2009.4.4 (SAT)

キング牧師の命日に「ハーモニーウォーク～We Shall Overcome!～」- キング牧師の遺志を引き継いで - という、行進イベントを渋谷で開催！さらに、プロジェクトアルバム『NEXT GATE』に参加する人気アーティストたちが出演する300名限定のチャリティーライブを開催しました。

1万人のゴミ拾いウォーク 2009.5.3 (SUN)

2009年5月3日に行われた環境イベント。世界中で約15000人がゴミ拾いに参加し、全世界26カ国でゴミ拾い活動が開催されました。世界中から集まった募金をもとに、カンボジアへの支援を実施しました。

-絆- Kizuna Peace Week ! 2009.8.6 (MON) ~ 8.15 (WED) 2010.8.6 (FRI) ~ 8.15 (SUN)

2009年、2010年8月6日～15日までの間を平和文化構築へのきっかけとなる平和週間「絆ピースウィーク」とし、広島・長崎の原爆で亡くなられた方々へ鎮魂の祈りを捧げると共に、私達ができる身近なピースアクションを世界中に拡げました。2010年はアクション22万人を達成！更に大きなムーブメントへと進化しました。



○ 補足資料 NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会 支援実績紹介

四川省 涼山小学校支援活動 2002.9 ~ 支援を開始

2002年9月から中国四川省涼山という地域に住む子どもたちへの自立支援活動を展開。単なる学費支援に留まるのではなく、涼山の為に何かができるような人材を育てたいという、次世代を担う人材育成という観点から、心の交流を通して子どもたちの自立機会を様々な形で創造しています。

ベラルーシ共和国 支援活動 2008.3.21 ~ 3.31 現地に訪問

2007年11月10日・11日（世界平和記念日）に、環境フェスティバル「虹のまつり」の企画の一つ「レインボーマフラープロジェクト」で全国から集まった777本のマフラーを、チェルノブイリ原発事故で被害を受けた子どもたちに届けました。

ガーナ 学校修復工事支援 2008.6 支援を実施

2008年4月12日、6月8日に行ったチャリティーイベント「Shake Forward!2008」両公演を通して得た収益金の一部をスポートニクインターナショナル（SPUTNIK International Japan）を通して、ガーナの学校修復工事の支援金として活用しました。

NPO IMPACT 奨学金授与 2008.3.8 支援を実施

NYのハーレムを拠点に活動するNPO IMPACT Repertory Theater。音楽やダンスを通じて若者たちを育成することで、家庭内暴力や貧困などハーレムを取り巻く困難を若者のポジティブなパワーで乗り越えていくことを目的としています。当協会はコラボレーションパートナーでもある「NPO IMPACT」に奨学金の支援を行っています。

カンボジア ゴミ山で暮らす子どもたちを支援 2009.7.23 ~ 7.27 2010.7.2 ~ 7.6

2009年、2010年5月3日に行われた環境イベント「1万人のゴミ拾いウォーク2009」「100万人のゴミ拾い2010」を通して集まった協賛募金の一部でスタメンチャイ（通称：スマーキーマウンテン）にある学校の子どもたちを支援。食糧支援、裸足による怪我防止となるサンダルや長靴、教材などの物資支援に活用させていただきました。

ケニア 自立支援活動 2009.11.28 ~ 12.2 現地に訪問

2009年8月6日にリリースしたコンピレーションアルバム「Catch The Peace!-絆-」で集まった収益の一部を、ケニアの貧困に住む人たちへの自立支援に活用させていただきました。また、物質だけの支援に留まらず、渾上のスピーチやハーモニーアイズと共に支援に向かったアーティスト寺尾仁志さんの歌は、現地の方々と心と心の交流を深める機会になりました。



○ 補足資料 ユナイテッド・アース世話人プロフィール

渕上 智信 Tomonobu Fuchigami ユナイテッド・アース 代表世話人

NPO法人 神戸国際ハーモニーアイズ協会 理事長

「一人ひとりが意義ある人生を送り、幸福を実感できる『心育める社会』にしたい」という強い信念のもとに起業。2006年にNPO法人を設立。「市民一人ひとりの手によって社会をより良くしていくこと」に人生をかけ、環境問題、海外支援、教育活動、若手経営者の育成など国内外での様々な活動に奔走し、新たなしきみを創造発信し続けている。

川上 博史 Hiroshi Kawakami 地球環境委員会 委員長

株式会社スタジオアルタ 前代表取締役社長

慶應義塾大学経済学部卒業、三越入社。三越再生を目指し、ボトムアップによる「みんなの心を結集運動」を全国展開。その後、広島店の成功事例をもとに全国にマネジャー制を導入。また管理職と専門職のコースを選択できる複線型人事制度を導入に貢献。平成20年株式会社スタジオアルタ社長に就任。退職後、9月に株式会社アニマートプラス設立。ユナイテッド・アースでは環境委員会の世話人として活躍している。

奥 健一郎 Kenichiro Oku 人材育成委員会 委員長

鹿児島大学 稲盛アカデミー専任教授

1967年宮崎県生まれ。早稲田大学卒業後、大蔵省（現・財務省）開発政策課、総務課、開発金融課にて国際金融業務等に従事。現在ライフワークとなっている稻盛アカデミーでは最年少教授として、次世代を担う若者たちに「先人に学ぶリーダーシップ」をテーマに、現代社会におけるリーダーたるものを見、聖徳太子/吉田松陰/西郷隆盛/坂本龍馬/新渡戸稻造/松下幸之助/安岡正篤/中村天風などの時代を動かしてきた賢人を師にして伝えていく講義を展開している。

山元 雅信 Masanobu Yamamoto 人材育成委員会 委員長

山元学校 学長

早稲田大学卒業後、日立造船の北欧神話づくりを手始めに、カーナーズ・エクスプロジション・ジャパン、セガなど各業界ビジネスで、数々の神話作りに挑戦。成功実体験をベースに、ブレークスルー・コンサルタントとして、国際舞台で、多数の企業のアドバイザーを務める。

傍ら山元学校を10年以上主宰。環境行動誌「BLUE EARTH」を発行。大学生たちと、2国間、3国間の学生団体を30以上立ち上げ、国際貢献をめざす。学生団体やNPO・NGOでの講演・審査やSIFE JAPANなど国際ビジネスコンテストの審査委員も務める。なお現在、植林活動をアジアやアフリカで展開中。

○ 補足資料 ユナイテッド・アース世話人プロフィール

上本 修二 Shuji Uemoto 平和人道委員会 委員長

ユナイテッド・アース 事務局長

1967年愛媛県生まれ。進学のため神戸市に移り、現ハーモニーアイズ協会理事長、株式会社ガイアシステム代表取締役会長・渕上と出会う。「世の中を良くしたい」という渕上の想いに深く共感し、1988年、渕上が設立した会社に入社。2005年、代表取締役社長に就任。従業員一人ひとりの自立性・自発性を育む人材コンサルテーションの導入を全国で手がける。NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会では、副理事長を務め、市民一人ひとりが主役となる社会創りを目指し、様々な企画をプロデュースし続けている。

高木 善之 Yoshiyuki Takagi ユナイテッド・アース 相談役

ネットワーク『地球村』代表

「美しい地球を子どもたちに」と呼びかけ、環境や平和、教育や生き方について、広く講演や提言。NPO法人ネットワーク『地球村』代表。1947年大阪府生まれ。大阪大学卒業。松下電器に28年在職。退任して、環境や平和、教育問題、生き方の問題に専念。著書は『コーチング・ワークショップ』『選択可能な未来』『生きる意味』『オーケストラ指揮法』『非対立の生きかた』『新地球村宣言』『ありがとう』など多数出版している。

社会貢献共同体ユナイテッド・アース、社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」、NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会について、より詳しくはホームページでご覧いただけます。

社会貢献共同体ユナイテッド・アース <http://united-earth.jp>

公式サイト で検索

社会貢献専門動画サイト「ワッジュ」 <http://www.wajju.jp>

公式サイト で検索

NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会 <http://www.harmony-eyes.jp>

公式サイト で検索

南三陸町復興応援プロジェクト <http://united-earth.jp/minamisanriku/>

公式サイト で検索

社会貢献共同体ユナイテッド・アースについてのお問合せは下記事務局まで
お気軽にご連絡ください。

ユナイテッド・アース運営事務局（NPO法人神戸国際ハーモニーアイズ協会内）
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-7-4 ハーバーランドダイヤニッセイビル21階
TEL: 078-360-3358 FAX: 078-360-3308
E-mail: info@united-earth.jp